

特別地域（特別保護地区）内木竹の伐採許可申請書

自然公園法第20条（第21条）第3項の規定により 国定公園の特別地域（特別保護地区）内における木竹の伐採の許可について、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の住所および氏名

〔法人にあつては、主たる事務所の所在地  
および名称ならびに代表者の氏名〕

(宛先)

滋賀県知事

目	的	
場	所	
林 況	林種および樹種	
	林 齡	
	森林面積	
	総蓄積 ( a )	
施 行 方 法	伐採種別	
	伐採樹種	
	伐採面積	
	平均樹齡	
	平均胸高直径	
	伐採材積 ( b )	
	伐採材積歩合 ( b/a )	%
	関連行為の概要	
	伐採跡地の取扱	
予定日	着手	年 月 日
	完了	年 月 日
備	考	

(備考)

## 1 添付図面

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺 1:25,000 程度の地形図
- (2) 行為地およびその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5,000 程度の概況図および天然色写真（カラー写真）
- (3) その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

## 2 注意

- (1) 申請文の「 国定公園」の箇所には当該国定公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- (3) 「林種および樹種」欄には、針葉樹林、広葉樹林、混交林の別および天然林、人工林の別ならびに主な樹種を括弧書で記入すること。
- (4) 「伐採種別」欄には、皆伐、単木択伐、塊状択伐等の別を記入すること。
- (5) 「関連行為の概要」欄には、索道、林道、貯木場の設置（面積、切土盛土量等）、残土量とその処理方法等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (6) 「伐採跡地の取扱」欄には、伐採後の植栽計画（年次、樹種、施行方法等）等を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (7) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
  - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分または届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況
  - イ 土地所有関係および申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否またはその見込み
  - ウ 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨ならびに許可処分の日付、番号および付された条件
  - エ 当該申請に関する連絡先（電話番号またはメールアドレス）なお、申請者と担当者が異なる場合は、担当者の氏名、役職、連絡先等を記載すること。
- (8) 学術研究その他公益上必要なもの、地域住民の日常生活の維持のために必要なもの、病虫害の防除・防災・風致維持その他森林の管理として行われるものまたは測量のために行われるもの、若しくは第3種特別地域において行われるものであつて森林施業以外の目的で申請する場合には、「林況」のかわりに「行為地およびその付近の状況」を記載する。

また、「施行方法」については「伐採樹種」「伐採面積」「関連行為の概要」「伐採跡地の取扱」を記載することで足りるものとする。
- (9) 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とする。
- (10) この申請書は、行為地が大津市内にある場合にあつては 2 部、行為地が大津市外にある場合にあつては 3 部提出すること。ただし、提出する申請書の部数について別の指示がある場合は、その指示に従うこと。